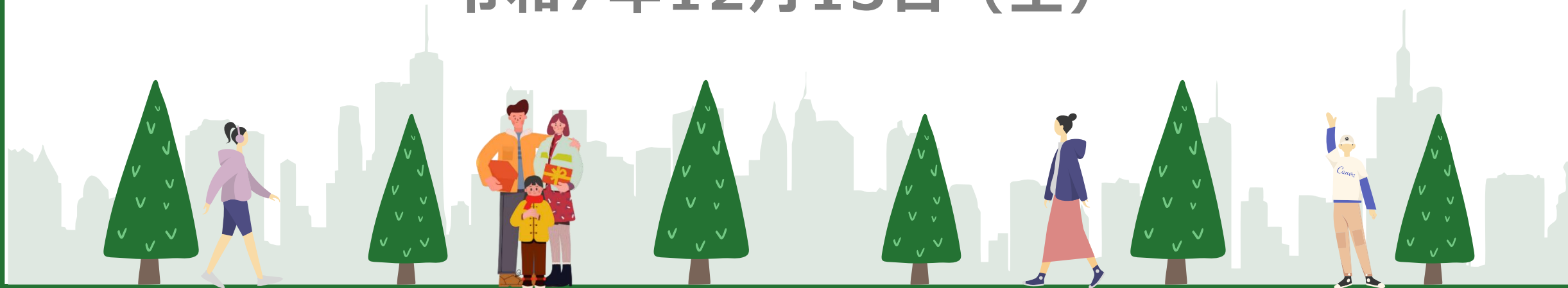


令和7年度 聴くオフ・ミーティング

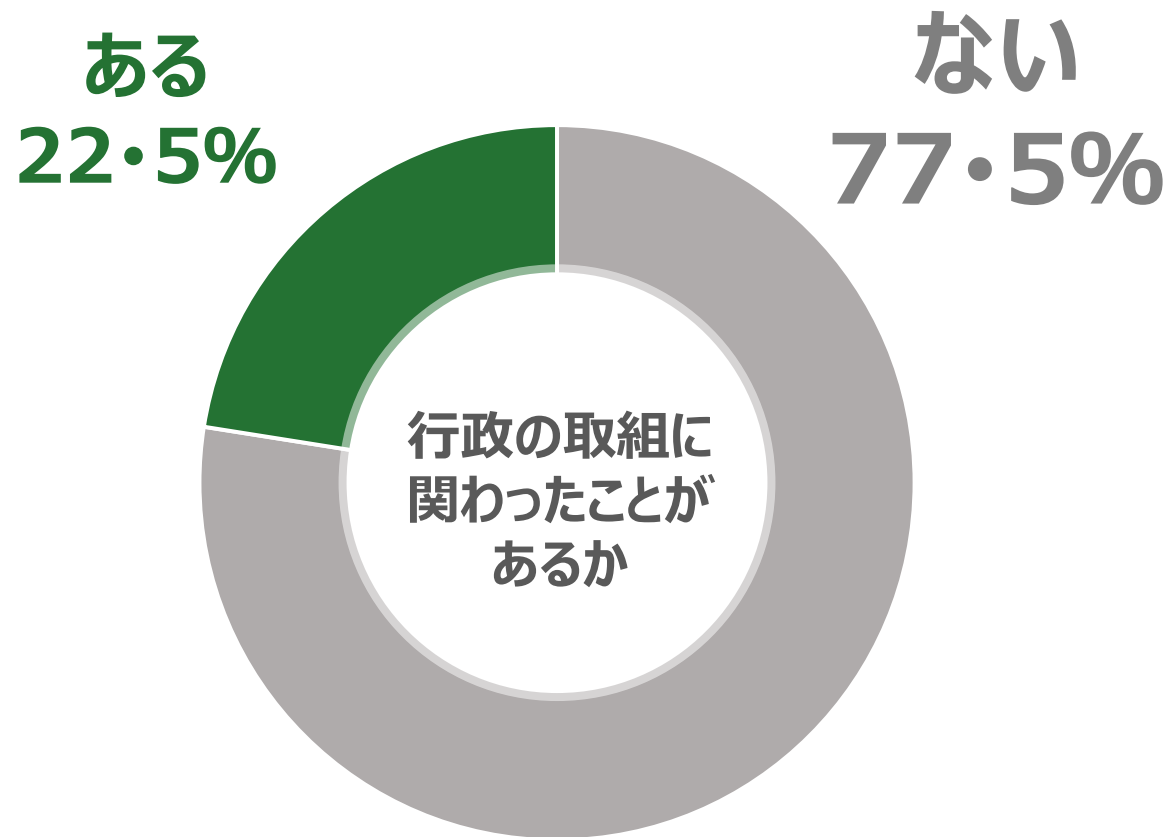
区とのコラボレーション、 はじめの一步を考えよう

～あなたらしい“関わり”のカタチ～

令和7年12月13日（土）



行政の取組に関わったことがありますか？



関心はあるが、
関わり方がわからない…

参加の情報が届いていない…
知る機会が少ない…

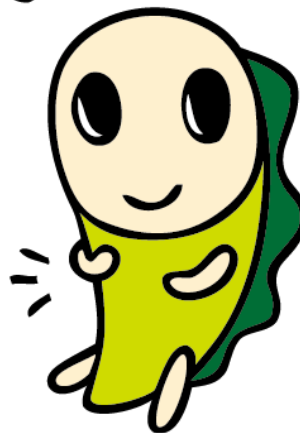
参加のハードルが
高く感じる…



こんなことを感じたことはありませんか？

杉並をもっと
面白くしたいなあ…

自分の力を
何かに活かしたいなあ…



“区との関わり” って必要なの？

社会事情の変化



少子高齢化



在住外国人の増加



共働き世帯の増加



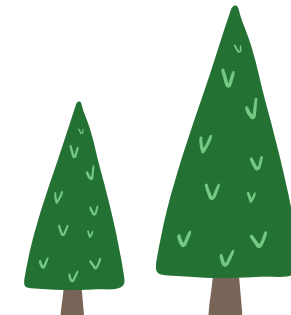
価値観の多様性



災害リスクの増加



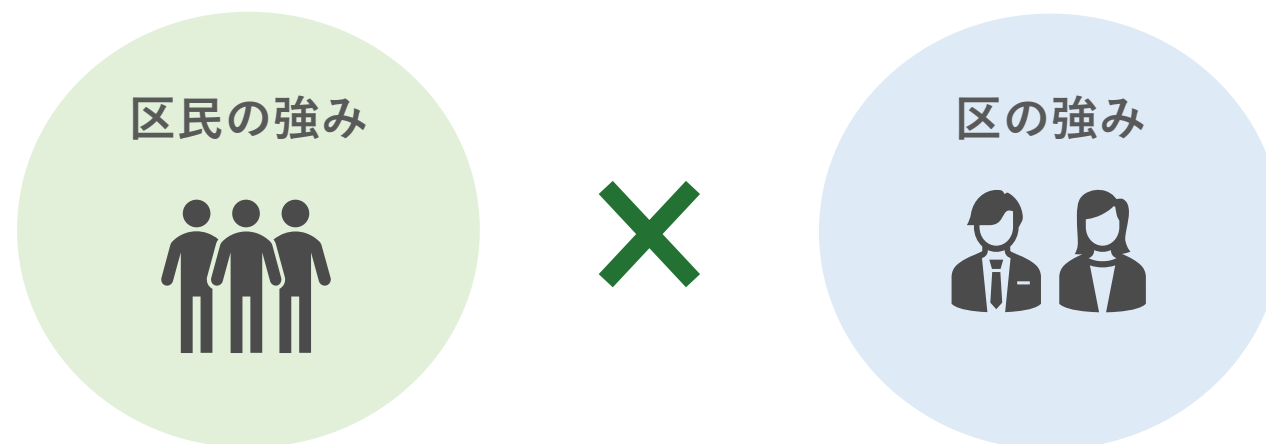
地域コミュニティの
希薄化



“区との関わり” って必要なの？

私たち自身の暮らしを守り、より良くするために、

区民と区と一緒に考えることで、暮らしをもっと良くすることができます。



- ・暮らしに根差したアイデア
- ・地域とのつながり
- ・実行力

- ・制度・仕組みを整える力
- ・専門知識
- ・広域的な視点



関わり方は一つじゃない



これらも“区との関わり”



区の広報紙やSNSで、情報をチェックする。シェアする。

👉 情報を広げることも
“参画”の一部



区からのアンケートに回答する。

👉 施策の根拠となる
重要なデータ

💡 すぎなみプラス



“自らの活動を充実させたい”個人・団体と
“ノウハウや人材・場所等を提供でき、協力したい”
個人・団体がつながり、**新たな活動・コミュニティを
生み出していく**ためのポータルサイト

💡 すぎなみボイス



区が発信するテーマに対し、
さまざまな立場の方が**意見・アイデアを
投稿できる**ポータルサイト



あなたらしい“関わり”のカタチを考えよう

今日の時間で見つけてみてください！

- 💡 日常の中で、区政に関心を持つきっかけをつくる
- 💡 地域課題の解決に、自分なりのアイデアを生み出す
- 💡 「自分の特技が活かせるかも…？」と気づく
- 💡 他の人との対話を通じて、多様な視点に触れる

👉 区との関わり方について、さまざまな立場の皆さんから

“もっとこうしたらよいのでは？”

というアイデアが生まれることを楽しみにしています！



活動している人の話を聞いてみよう

NPO法人 Forum2050 代表

戸田 隆夫

元国際協力機構（JICA）上級審議役。

在籍時の経験から、“子どもたちが、国境や言語の壁を越え、未来の世界に目を向ける「きっかけ」を届けたい”という思いから、2023年にNPO法人Forum 2050を設立。

杉並区NPO支援基金からの助成金を受け、2025年8月に区内で平和に関するワークショップ「平和＝自分ごと？」を開催。

ケアキッスアサガヤ 代表

佐藤 睦美

2006年に、阿佐谷を楽しく盛り上げる団体

「ケアキッスアサガヤ」を設立。

街の清掃、落語会、商店街のイベントなどの地域活動を継続
また、フォトグラファーとしても阿佐谷の魅力を発信。

現在は、「落語を通じて地域課題を学び・話し合う場」を
設け、地域の交流を深めるプロジェクトを進行中。

